

はつかえ 廿日会祭と 稚児舞

時代を越えて受け継がれてきた“浅間さんのお祭り”



明治時代の稚児（静岡浅間神社蔵）

静岡のお祭りといえば、4月はじめの「廿日会祭」。

満開の桜が咲き乱れるお花見の季節に、絢爛豪華な山車や勇壮なお囃子、華やかな稚児舞楽などで彩られるこの祭りのルーツをたどると、戦国時代まで遡ります。

今川義元、徳川家康など時の権力者からも愛され、駿府の町衆によって時代を越えて受け継がれてきた伝統のお祭りです。

稚児舞の華やかな衣装や道具、15代将軍 徳川慶喜が撮影した稚児舞の写真など、貴重な資料を紹介しながら、これぞ駿府のお祭り！「廿日会祭と稚児舞」の歴史に迫ります。

静岡浅間神社のお祭りは、廿日会祭だけではなく。

初申祭や三月会、流鏑馬といった、廿日会祭以外の貴重なお祭りについても、江戸時代に描かれた祭礼図や、今川義元、武田信玄の古文書などを使って紹介し、皆さんが、ふだん何気なく訪れている“お浅間さん”の新たな魅力に誘います。



〈関連イベント〉「稚児舞の練習を見学しよう！」

日時/平成28年4月2日(土)、3日(日) 14:30~17:00
内容/資料館で廿日会祭と稚児舞について学んだあと、稚児舞の練習を見学します。
定員/各25名(先着順)
※文化財資料館の入館料が必要です。
申込み/静岡市文化財資料館 (054-245-3500)

どうして静岡では、4月にお祭りをするの？
4月5日のお祭りなのに、
なぜ「廿日会祭」なの？
「廿日会祭」と「静岡まつり」は違うの？
どうして稚児舞は、指定文化財なの？

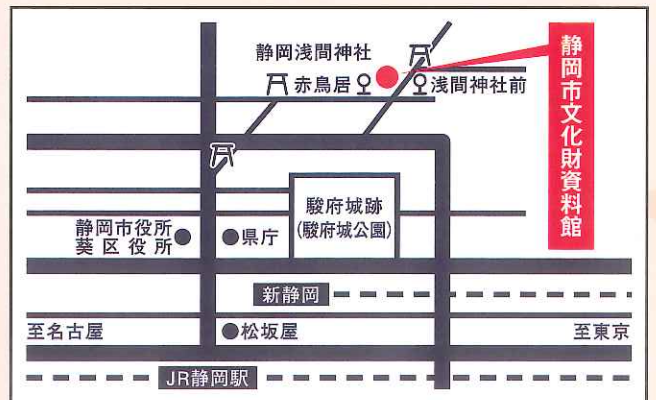
御鳳輦
(三代将軍 徳川家光寄進
静岡浅間神社蔵)



舞楽面陵王
(県指定文化財 鉄舟寺蔵)



今川義元朱印状
(静岡浅間神社蔵)



静岡市文化財資料館（静岡浅間神社境内）

〒420-0860 静岡市葵区宮ヶ崎町102番地
☎054-245-3500

静岡駅北口より駿府浪漫バス15分「浅間神社前」下車。
または、バス「安東循環」中町まわり10分「赤鳥居」下車。